

2023年2月10日  
住友生命保険相互会社

## 2022年度第3四半期報告

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳）の2022年度第3四半期（4月1日～12月31日）の業績をお知らせします。

### <目次>

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3 頁
3. 四半期貸借対照表	6 頁
4. 四半期損益計算書	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	10 頁
7. 特別勘定の状況	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	12 頁

以上

## 1. 主要業績

### a. 年換算保険料

#### (1) 保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	14,856	14,885	100.2
個 人 年 金 保 険	7,837	7,774	99.2
合 計	22,693	22,660	99.9
うち生前給付保障+医療保障等	5,585	5,616	100.6
うち生前給付保障	1,841	1,870	101.6
うち医療保障	3,666	3,672	100.2

#### (2) 新契約+転換純増

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	565	676	119.6
個 人 年 金 保 険	187	180	96.5
合 計	752	857	113.9
うち生前給付保障+医療保障等	271	251	92.7
うち生前給付保障	107	98	91.6
うち医療保障	162	152	93.6

#### (ご参考) 解約+失効

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険 + 個 人 年 金 保 険	536	549	102.5

- (注)1. 年換算保険料は、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）を計上しています。
2. 生前給付保障の年換算保険料は、就労不能・介護給付、認知症給付、特定疾病給付、重度慢性疾患給付、特定重度生活習慣病給付及び保険料の払込みを免除する特約の給付に該当する部分の合計額です。
3. 医療保障の年換算保険料は、入院給付、手術給付等に該当する部分の合計額です。

b. 保有契約高及び新契約高

(1) 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比
個人保険	8,069	541,042	8,053	99.8	518,649	95.9
個人年金保険	3,146	147,531	3,119	99.1	145,787	98.8
個人保険＋ 個人年金保険	11,215	688,574	11,173	99.6	664,437	96.5
団体保険	-	333,001	-	-	334,385	100.4
団体年金保険	-	27,163	-	-	26,756	98.5

(注)1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

3. 団体3大疾病保障保険は、普通死亡の保障がないため、上表の団体保険の保有契約高には計上しておりません。

団体3大疾病保障保険の保有契約の3大疾病保険金額は、2021年度末 2,921億円、2022年度第3四半期会計期間末 3,285億円です。

(2) 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間				2022年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額	新契約	転換による 純増加	件 数	前年 同期比	金 額	前年 同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	524	3,182	9,917	△6,735	515	98.2	7,293	229.2	11,731	△4,437
個人年金保険	71	3,029	3,048	△18	68	96.5	2,739	90.4	2,760	△21
個人保険＋ 個人年金保険	595	6,212	12,966	△6,753	583	98.0	10,033	161.5	14,492	△4,459
団体保険	-	801	801	-	-	-	786	98.1	786	-
団体年金保険	-	0	0	-	-	-	0	161.8	0	-

(注)1. 件数は、新契約に転換後契約及び保障一括見直し後契約を加えた数値です。

2. 転換による純増加には、保障一括見直しによる純増加の金額を含んでいます。

3. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

4. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

5. 団体3大疾病保障保険は、普通死亡の保障がないため、上表の団体保険の新契約高には計上しておりません。

団体3大疾病保障保険の新契約の3大疾病保険金額は、2021年度第3四半期累計期間 499億円、2022年度第3四半期累計期間 398億円です。

c. 基礎利益

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
基 礎 利 益	2,312	1,461	63.2

(注)為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載しています。過年度の数値も同様の定義で算出しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### a. 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占率	金 額	占率
現預金・コールローン	1,044,510	2.9	1,729,227	5.1
買入金銭債権	310,140	0.9	443,243	1.3
金銭の信託	4,914	0.0	14,742	0.0
有価証券	30,720,996	86.1	27,793,617	82.1
公 社 債	14,520,419	40.7	14,333,004	42.3
株 式	2,459,308	6.9	2,385,868	7.0
外 国 証 券	13,218,894	37.1	10,689,802	31.6
公 社 債	10,730,565	30.1	8,444,820	24.9
株 式 等	2,488,328	7.0	2,244,981	6.6
その他の証券	522,373	1.5	384,941	1.1
貸付金	2,192,253	6.1	2,017,115	6.0
保険約款貸付	244,196	0.7	236,352	0.7
一般貸付	1,948,057	5.5	1,780,762	5.3
不 動 産	556,472	1.6	588,326	1.7
うち投資用	392,177	1.1	402,539	1.2
繰延税金資産	288,586	0.8	658,827	1.9
そ の 他	560,974	1.6	607,647	1.8
貸倒引当金	△925	△0.0	△876	△0.0
一 般 勘 定 計	35,677,924	100.0	33,851,871	100.0
うち外貨建資産	12,660,503	35.5	10,150,447	30.0

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

b. 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2021年度末					2022年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益		帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	1,569,177	1,812,094	242,917	242,925	△8	1,534,537	1,707,800	173,262	173,725	△463
責任準備金対応債券	12,514,443	13,596,489	1,082,045	1,277,927	△195,882	12,876,853	12,869,419	△7,434	812,057	△819,492
子会社・関連会社株式	52,238	53,679	1,441	1,441	-	53,077	43,384	△9,693	-	△9,693
その他の有価証券	15,177,316	16,387,386	1,210,069	1,599,191	△389,121	13,368,951	13,264,910	△104,041	1,224,837	△1,328,878
公 社 債	2,752,734	2,709,967	△42,767	44,159	△86,927	2,702,248	2,414,613	△287,634	30,669	△318,304
株 式	1,155,190	2,297,231	1,142,041	1,181,568	△39,527	1,189,663	2,202,106	1,012,442	1,046,826	△34,384
外 国 証 券	10,149,382	10,231,870	82,488	335,724	△253,236	8,225,839	7,414,363	△811,476	128,883	△940,360
公 社 債	8,461,174	8,457,396	△3,777	181,643	△185,421	6,604,280	5,951,820	△652,460	63,298	△715,758
株 式 等	1,688,207	1,774,473	86,266	154,081	△67,815	1,621,558	1,462,542	△159,016	65,585	△224,601
その他の証券	411,007	435,347	24,340	32,845	△8,504	310,356	297,170	△13,186	16,261	△29,448
買入金銭債権	188,102	192,123	4,021	4,891	△870	334,543	330,399	△4,144	2,195	△6,339
譲渡性預金	520,900	520,844	△55	-	△55	606,300	606,258	△41	-	△41
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	29,313,176	31,849,649	2,536,473	3,121,486	△585,012	27,833,420	27,885,514	52,093	2,210,621	△2,158,527
公 社 債	14,563,186	15,651,386	1,088,199	1,323,856	△235,656	14,620,639	14,501,383	△119,256	850,559	△969,816
株 式	1,155,190	2,297,231	1,142,041	1,181,568	△39,527	1,190,503	2,202,572	1,012,069	1,046,826	△34,757
外 国 証 券	12,474,789	12,752,715	277,925	578,323	△300,398	10,771,077	9,947,731	△823,346	294,777	△1,118,124
公 社 債	10,734,343	10,924,561	190,217	422,801	△232,583	9,097,280	8,442,270	△655,010	229,192	△884,202
株 式 等	1,740,446	1,828,153	87,707	155,522	△67,815	1,673,796	1,505,460	△168,336	65,585	△233,921
その他の証券	411,007	435,347	24,340	32,845	△8,504	310,356	297,170	△13,186	16,261	△29,448
買入金銭債権	188,102	192,123	4,021	4,891	△870	334,543	330,399	△4,144	2,195	△6,339
譲渡性預金	520,900	520,844	△55	-	△55	606,300	606,258	△41	-	△41
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注)1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。  
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	743,750	767,356
そ の 他 有 価 証 券	134,191	190,393
国 内 株 式	19,990	21,474
外 国 株 式	34,558	34,558
そ の 他	79,642	134,360
合 計	877,942	957,750

c. 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益		四半期貸借対照表計上額	時価	差損益	差損	
				差益	差損				差益	差損
金 銭 の 信 託	4,914	4,914	-	-	-	14,742	14,742	-	-	-

(注)時価相当額の算定は、取引金融機関が合理的に算定した価格によっています。

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	四半期貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運 用 目 的 の 金 銭 の 信 託	4,914	383	14,742	△63

・運用目的以外の金銭の信託

2021年度末、2022年度第3四半期会計期間末ともに残高がないため、記載していません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)	期 別 科 目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)
	金 額	金 額		金 額	金 額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	883,913	1,412,782	保険契約準備金	28,218,160	28,641,850
コールローン	260,597	431,445	支払備金	117,678	128,820
買入金銭債権	310,140	443,243	責任準備金	27,884,255	28,283,068
金銭の信託	4,914	14,742	社員配当準備金	216,226	229,961
有価証券	31,362,641	28,316,168	再保険借	195	115
(うち国債)	(10,969,097)	(10,940,592)	社 債	480,510	396,510
(うち地方債)	(197,554)	(190,571)	そ の 他 負 債	5,060,044	3,790,465
(うち社債)	(3,600,985)	(3,404,730)	売現先勘定	3,513,925	2,635,907
(うち株式)	(2,595,648)	(2,513,263)	未払法人税等	10,093	38
(うち外国証券)	(13,470,574)	(10,867,178)	リース債務	3,185	2,061
貸付金	2,192,253	2,017,115	資産除去債務	1,760	1,765
保険約款貸付	244,196	236,352	その他の負債	1,531,079	1,150,693
一般貸付	1,948,057	1,780,762	価格変動準備金	971,947	891,689
有形固定資産	563,567	594,127	再評価に係る繰延税金負債	12,583	12,548
無形固定資産	36,293	36,706	負債の部合計	34,743,442	33,733,180
再保険貸	135	88	(純資産の部)		
その他資産	519,054	576,929	基金償却積立金	639,000	639,000
前払年金費用	22,150	21,363	再評価積立金	2	2
繰延税金資産	288,586	658,827	剰 余 金	231,993	275,363
貸倒引当金	△925	△876	損失填補準備金	6,204	6,404
			その他の剰余金	225,788	268,959
			価格変動積立金	165,000	165,000
			社会及び契約者福祉増進基金	1,355	2,055
			別途積立金	223	223
			四半期末処分剰余金	* 59,210	101,680
			基金等合計	870,995	914,366
			その他有価証券評価差額金	895,346	△43,869
			繰延ヘッジ損益	△6,879	△21,574
			土地再評価差額金	△59,581	△59,438
			評価・換算差額等合計	828,885	△124,882
資産の部合計	36,443,323	34,522,663	純資産の部合計	1,699,880	789,483
			負債及び純資産の部合計	36,443,323	34,522,663

(注) \* 2021年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第3四半期累計期間 〔 2021年 4月 1日から 2021年12月31日まで 〕	2022年度 第3四半期累計期間 〔 2022年 4月 1日から 2022年12月31日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		2,266,509	2,664,532
保 険 料 等 収 入		1,581,918	1,684,655
(うち 保 険 料)		(1,579,819)	(1,682,872)
資 産 運 用 収 益		623,210	926,048
(うち 利息 及び 配当金 等 収 入)		(475,233)	(557,592)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 益)		(97)	(61)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)		(39,588)	(293,343)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 益)		(39,424)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		61,380	53,827
経 常 費 用		2,181,243	2,618,244
保 険 金 等 支 払 金		1,303,801	1,462,139
(うち 保 険 金)		(388,866)	(397,534)
(うち 年 金)		(312,808)	(307,601)
(うち 給 付 金)		(224,176)	(298,094)
(うち 解 約 返 戻 金)		(340,930)	(423,650)
(うち そ の 他 返 戻 金)		(36,202)	(34,481)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		465,538	409,976
支 払 備 金 繰 入 額		-	11,142
責 任 準 備 金 繰 入 額		465,515	398,813
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		22	20
資 産 運 用 費 用		84,207	411,621
(うち 支 払 利 息)		(7,711)	(14,579)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)		(8,789)	(229,087)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)		(6,365)	(2,779)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)		(43,570)	(94,362)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 損)		(-)	(36,170)
事 業 費		242,378	247,599
そ の 他 経 常 費 用		85,317	86,907
経 常 利 益		85,266	46,287
特 別 利 益		2,119	80,265
固 定 資 産 等 処 分 益		2,119	8
価 格 変 動 準 備 金 戻 入 額		-	80,257
特 別 損 失		46,083	2,740
固 定 資 産 等 処 分 損		2,109	567
減 損 損 失		351	1,541
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		43,000	-
社 会 及 び 契 約 者 福 祉 増 進 助 成 金		622	631
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		41,301	123,812
法 人 税 及 び 住 民 税		48,236	22,036
法 人 税 等 調 整 額		△48,003	△47
法 人 税 等 合 計		232	21,989
四 半 期 純 剰 余		41,068	101,823

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2022 年度第 3 四半期会計期間末

1. 外貨建資産・負債（子会社株式及び関連会社株式を除く）は、12 月末日の為替相場により円換算しております。子会社株式及び関連会社株式は、取得時の為替相場により円換算しております。
2. 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（2021 年 6 月 17 日 企業会計基準適用指針第 31 号）を第 1 四半期会計期間の期首から適用し、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」第 27-2 項に定める経過的な取扱いに従って、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。  
これに伴い、投資信託の時価の算定に関する取扱いについて、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」が定める取扱いを適用しております。
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、4,123,872 百万円です。
4. 当第 3 四半期累計期間に係る有形固定資産の圧縮記帳額は、16,601 百万円です。
5. 社員配当準備金の異動状況は、次のとおりです。

当期首現在高	216,226 百万円
前年度剰余金よりの繰入額	58,310 百万円
当第 3 四半期累計期間社員配当金支払額	44,595 百万円
利息による増加等	20 百万円
当第 3 四半期会計期間末現在高	229,961 百万円
6. グループ通算制度を適用している当社は、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（2021 年 8 月 12 日 企業会計基準委員会 実務対応報告第 42 号）に基づき、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示を行っております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	231,219	146,126
キャピタル収益	126,649	436,144
金銭の信託運用益	102	△63
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	39,588	293,343
金融派生商品収益	—	—
為替差益	65,641	73,263
その他キャピタル収益	21,316	69,601
キャピタル費用	90,110	401,800
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	8,789	229,087
有価証券評価損	6,365	2,779
金融派生商品費用	43,570	94,362
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	31,385	75,570
キャピタル損益 B	36,539	34,344
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	267,758	180,470
臨時収益	15	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	15	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	182,507	134,182
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	144,500	96,400
個別貸倒引当金繰入額	—	14
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	38,007	37,768
臨時損益 C	△182,492	△134,182
経常利益 A+B+C	85,266	46,287

（注）為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載しています。  
過年度の数値も同様の定義で算出しています。

（参考）その他項目の内訳

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎利益	10,064	6,095
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△112	△6,003
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	29,000	63,615
指数連動に係る保険料積立金変動の影響額	2,385	△2,343
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	△4	125
為替に係るヘッジコストに相当する額	△19,524	△60,375
投資信託の解約損益に相当する額	—	11,954
有価証券償還損益のうち為替変動部分に相当する額	△1,679	△878
その他キャピタル収益	21,316	69,601
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	112	6,003
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	—
指数連動に係る保険料積立金変動の影響額	—	2,343
為替に係るヘッジコストに相当する額	19,524	60,375
投資信託の解約損益に相当する額	—	—
有価証券償還損益のうち為替変動部分に相当する額	1,679	878
その他キャピタル費用	31,385	75,570
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	—
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	29,000	63,615
指数連動に係る保険料積立金変動の影響額	2,385	—
為替に係るヘッジコストに相当する額	—	—
投資信託の解約損益に相当する額	—	11,954
有価証券償還損益のうち為替変動部分に相当する額	—	—
その他臨時費用	38,007	37,768
個人年金保険の年金開始後契約の一部についての保険料積立金を追加して積み立てた額	38,007	37,768

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	4,994,392	3,875,564
基金等	812,685	870,633
価格変動準備金	971,947	891,689
危険準備金	701,900	798,300
一般貸倒引当金	682	623
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	1,114,089	△67,355
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	118,199	140,516
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	723,074	719,221
負債性資本調達手段等	600,510	566,510
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△120,000	△140,000
その他	71,303	95,425
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	1,234,561	1,051,264
保険リスク相当額 $R_1$	63,221	62,108
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	67,325	68,864
予定利率リスク相当額 $R_2$	175,378	175,944
最低保証リスク相当額 $R_7$ *	3,045	3,211
資産運用リスク相当額 $R_3$	1,022,434	840,716
経営管理リスク相当額 $R_4$	26,628	23,016
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	809.0%	737.3%

※最低保証リスク相当額は、平成8年大蔵省告示第50号別表6の2に定める標準的方式により算出しています。

(注) 2021年度末の数値は、保険業法第130条、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2022年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて算出しております。

## 7. 特別勘定の状況

### a. 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
	金 額	金 額
個 人 変 額 保 険	61,578	55,635
変 額 個 人 年 金 保 険	58,618	44,201
団 体 年 金 保 険	708,345	672,545
特 別 勘 定 計	828,542	772,382

### b. 保有契約高

#### (1) 個人変額保険（特別勘定）の状況

(単位：件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険(有期型)	13	65	7	31
個人変額保険(終身型)	46,367	241,358	45,195	235,707
合 計	46,380	241,424	45,202	235,738

#### (2) 変額個人年金保険（特別勘定）の状況

(単位：件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変 額 個 人 年 金 保 険	81,277	173,064	68,850	142,313

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

### a. 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	2021年度 第3四半期連結累計期間	2022年度 第3四半期連結累計期間
経 常 収 益	2,609,635	3,294,484
経 常 利 益	71,060	62,133
親会社に帰属する四半期純剰余	30,465	108,105
四 半 期 包 括 利 益	35,592	△1,223,694

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期連結会計期間末
総 資 産	42,994,287	42,467,255
ソルベンシー・マージン比率	794.6%	561.3%

### b. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子法人等数	27社
持分法適用非連結子法人等数	0社
持分法適用関連法人等数	10社

期中における重要な関係会社の異動について

「四半期連結財務諸表の作成方針」をご参照ください。

c. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日現在)	期 別 科 目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日現在)
	金 額	金 額		金 額	金 額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	1,107,622	1,646,421	保険契約準備金	33,714,825	35,725,479
コールローン	260,597	431,445	支払準備金	156,079	190,357
買入金銭債権	310,140	443,243	責任準備金	33,342,519	35,305,161
金銭の信託	4,914	14,742	社員配当準備金	216,226	229,961
有価証券	35,833,252	33,464,273	再保険借	20,523	12,255
貸付金	3,023,520	3,086,614	社 債	508,257	431,358
有形固定資産	567,165	598,404	その他負債	6,124,590	5,045,264
無形固定資産	201,871	259,124	退職給付に係る負債	2,884	5,128
代理店貸	239	101	価格変動準備金	972,169	891,930
再保険貸	1,728	16,484	繰延税金負債	13,172	16
その他資産	1,375,566	1,723,680	再評価に係る繰延税金負債	12,583	12,548
退職給付に係る資産	21,677	21,536	負債の部合計	41,369,007	42,123,981
繰延税金資産	290,037	765,812	(純資産の部)		
貸倒引当金	△4,047	△4,629	基金償却積立金	639,000	639,000
			再評価積立金	2	2
			連結剰余金	73,458	123,111
			基金等合計	712,461	762,113
			その他有価証券評価差額金	1,015,426	△414,706
			繰延ヘッジ損益	△3,001	△16,923
			土地再評価差額金	△59,581	△59,438
			為替換算調整勘定	△39,098	74,208
			退職給付に係る調整累計額	△1,067	△2,124
			その他の包括利益累計額合計	912,676	△418,984
			非支配株主持分	141	145
			純資産の部合計	1,625,279	343,274
資産の部合計	42,994,287	42,467,255	負債及び純資産の部合計	42,994,287	42,467,255

d. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第3四半期連結累計期間 〔 2021年 4月 1日から 2021年12月31日まで 〕	2022年度 第3四半期連結累計期間 〔 2022年 4月 1日から 2022年12月31日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		2,609,635	3,294,484
保 険 料 等 収 入		1,776,136	1,974,976
資 産 運 用 収 益		756,748	1,236,550
(うち利息及び配当金等収入)		(590,866)	(717,278)
(うち金銭の信託運用益)		(97)	(61)
(うち売買目的有価証券運用益)		(3,889)	(-)
(うち有価証券売却益)		(46,717)	(296,231)
(うち特別勘定資産運用益)		(39,424)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		76,750	82,957
経 常 費 用		2,538,574	3,232,351
保 険 金 等 支 払 金		1,402,867	1,620,005
(うち保険金)		(421,080)	(439,950)
(うち年金)		(312,836)	(307,645)
(うち給付金)		(282,459)	(401,423)
(うち解約返戻金)		(342,269)	(425,174)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		598,478	481,233
支 払 備 金 繰 入 額		-	19,689
責 任 準 備 金 繰 入 額		598,456	461,523
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		22	20
資 産 運 用 費 用		85,400	642,372
(うち支払利息)		(10,495)	(21,520)
(うち売買目的有価証券運用損)		(-)	(81,925)
(うち有価証券売却損)		(10,622)	(248,555)
(うち有価証券評価損)		(8,185)	(6,459)
(うち特別勘定資産運用損)		(-)	(36,170)
事 業 費		332,577	359,709
そ の 他 経 常 費 用		119,250	129,031
経 常 利 益		71,060	62,133
特 別 利 益		2,119	80,767
固 定 資 産 等 処 分 益		2,119	528
価 格 変 動 準 備 金 戻 入 額		-	80,239
特 別 損 失		46,333	2,947
固 定 資 産 等 処 分 損		2,333	621
減 損 損 失		351	1,694
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		43,024	-
社 会 及 び 契 約 者 福 祉 増 進 助 成 金		622	631
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		26,846	139,952
法 人 税 及 び 住 民 税 等		42,980	16,073
法 人 税 等 調 整 額		△46,606	15,768
法 人 税 等 合 計		△3,626	31,842
四 半 期 純 剰 余		30,473	108,109
非支配株主に帰属する四半期純剰余		7	4
親会社に帰属する四半期純剰余		30,465	108,105

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第3四半期連結累計期間 〔 2021年 4月 1日から 2021年12月31日まで 〕	2022年度 第3四半期連結累計期間 〔 2022年 4月 1日から 2022年12月31日まで 〕
		金 額	金 額
四 半 期 純 剰 余		30,473	108,109
そ の 他 の 包 括 利 益		5,118	△1,331,804
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△27,169	△1,425,947
繰 延 へ ッ ジ 損 益		690	△13,921
為 替 換 算 調 整 勘 定		26,528	96,087
退 職 給 付 に 係 る 調 整 額		△2,500	△1,057
持 分 法 適 用 会 社 に 対 す る 持 分 相 当 額		7,570	13,033
四 半 期 包 括 利 益		35,592	△1,223,694
親 会 社 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益		35,584	△1,223,699
非 支 配 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益		7	4

(四半期連結財務諸表の作成方針)

2022 年度第 3 四半期連結累計期間

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結の範囲の変更

第 1 四半期連結会計期間にスミセイ・アセット・マネジメント株式会社を新規設立したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。また、第 2 四半期連結会計期間に Symetra Financial Corporation の子会社 1 社を新規設立したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

第 2 四半期連結会計期間に Symetra Financial Corporation の子会社 1 社、当第 3 四半期連結会計期間に Symetra Financial Corporation の子会社 1 社をそれぞれ解散したことに伴い、同社を連結の範囲から除いております。

(2) 変更後の連結子会社及び子法人等数 27 社

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

2022 年度第 3 四半期連結会計期間末

1. 当社の保有する外貨建資産・負債（子会社株式及び関連会社株式を除く）は、12 月末日の為替相場により円換算しております。子会社株式及び関連会社株式は、取得時の為替相場により円換算しております。
2. 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（2021 年 6 月 17 日 企業会計基準適用指針第 31 号）を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」第 27-2 項に定める経過的な取扱いに従って、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。  
これに伴い、当社の保有する投資信託の時価の算定に関する取扱いについて、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」が定める取扱いを適用しております。
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、4, 123, 872 百万円です。
4. 当社の当第 3 四半期連結累計期間に係る有形固定資産の圧縮記帳額は、16, 601 百万円です。
5. 社員配当準備金の異動状況は、次のとおりです。

当期首現在高	216, 226 百万円
前連結会計年度剰余金よりの繰入額	58, 310 百万円
当第 3 四半期連結累計期間社員配当金支払額	44, 595 百万円
利息による増加等	20 百万円
当第 3 四半期連結会計期間末現在高	229, 961 百万円
6. その他資産及びその他負債には、米国子会社の修正共同保険式再保険に係る資産及び負債がそれぞれ 717, 701 百万円、636, 826 百万円含まれています。
7. グループ通算制度を適用している当社及び一部の国内連結子会社は、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（2021 年 8 月 12 日 企業会計基準委員会 実務対応報告第 42 号）に基づき、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示を行っております。

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

2022 年度第 3 四半期連結累計期間
----------------------

- |  |
|--|
| 1. 当第 3 四半期連結累計期間に係る減価償却費（賃貸用不動産等減価償却費を含む）は 37,483 百万円、のれんの償却額は、6,114 百万円です。 |
|--|

e. 保険会社及びその子会社等である保険会社の保険金等の支払能力の充実の状況  
(連結ソルベンシー・マージン比率)

(単位：百万円)

項目	2021年度末	2022年度 第3四半期連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	4,795,724	3,038,986
基金等	495,828	504,827
価格変動準備金	972,169	891,930
危険準備金	705,442	802,341
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	3,604	4,374
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	1,248,951	△532,816
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	118,196	140,513
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△1,482	△2,950
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	761,616	768,179
負債性資本調達手段等	600,510	566,510
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△180,420	△199,353
その他	71,306	95,430
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2+R_5^2+R_6^2+R_9^2}+(R_2+R_3+R_7)^2+R_4+R_8)}$ (B)	1,207,009	1,082,758
保険リスク相当額 $R_1$	93,867	103,045
一般保険リスク相当額 $R_5$	—	—
巨大災害リスク相当額 $R_6$	0	0
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	86,858	96,272
少額短期保険業者の保険リスク相当額 $R_9$	9	9
予定利率リスク相当額 $R_2$	175,401	175,969
最低保証リスク相当額 $R_7^*$	6,102	8,571
資産運用リスク相当額 $R_3$	984,644	854,502
経営管理リスク相当額 $R_4$	26,937	24,767
ソルベンシー・マージン比率 (A) $(1/2) \times (B) \times 100$	794.6%	561.3%

※最低保証リスク相当額は、平成23年金融庁告示第23号別表11に定める標準的方式により算出しています。

(注)2021年度末は、保険業法第130条、保険業法施行規則第86条の2及び第88条並びに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

2022年度第3四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて算出しております。

f. セグメント情報

2022年度第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)において、当社及び連結子会社の事業は、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。